

幼保一体化施設の整備について(概要説明)

幼保一体化は下記の優先度に基づき、早急かつ優先度の高いものから、慎重に検討を進めます。

1 施設検討の優先度

①施設の状況(老朽度)・・・建築からの経過年数

A:40年以上 B:30～39年 C:20～29年 D:20年未満

②利用状況(非効率度)・・・定員に対する児童数

A:50%未満 B:50～69% C:70～89% D:90%以上

③私立幼稚園の状況(充足度)・・・付近(地域の同じ区分)の私立幼稚園の箇所数

A:3箇所以上 B:2箇所 C:1箇所 D:なし

	区域名	区分	幼稚園名	①施設の状況 (老朽度)	②利用状況 (非効率度)	③私立幼稚園 の状況 (充足度)	検討の優先度
1	千里ニュータウン・ 万博・阪大	北	古江台幼稚園	A	A	A	A
		南	佐竹台幼稚園	A	A	A	A
2	山田・千里丘	山田	山田第一幼稚園	D	C	C	C
			山田第三幼稚園	B	B	C	B
		千里丘	東山田幼稚園	B	C	C	C
			南山田幼稚園	B	C	C	C
3	千里山・佐井寺	千里山・春日	千里新田幼稚園	B	B	A	B
			千里第二幼稚園	B	B	A	B
		佐井寺・五月丘	東佐井寺幼稚園	B	C	D	C
4	片山・岸部	片山	片山幼稚園	B	C	B	B
		岸部	岸部第一幼稚園	A	A	C	B
5	豊津・江坂・南吹田	豊津・江坂	江坂大池幼稚園	B	B	C	B
			豊津第一幼稚園	A	C	C	C
		吹二・吹南	吹田南幼稚園	A	B	C	B
6	JR以南	東	吹田第三幼稚園	B	A	D	B
		西	吹田第一幼稚園	A	A	D	B

2 実施施設の決定

小学校への円滑な接続の観点から保育所を幼稚園側に統合することを基本として考える中で、古江台幼稚園と北千里保育園は施設間の近接状況、小学校との近接状況、公園と隣接している環境など、幼保一体化整備の1園目として、ふさわしい条件が整っているため、両園を一体化していくこととします。

	古江台幼稚園	北千里保育園	佐竹台幼稚園	南千里保育園
施設の状況 (老朽度)	A	A	A	A
幼稚園と保育所 の近接状況	約 530m (同一小学校区)		約 2km (小学校区は異なる)	
幼稚園と小学校 の近接状況	約 160m	/	約 550m	/